



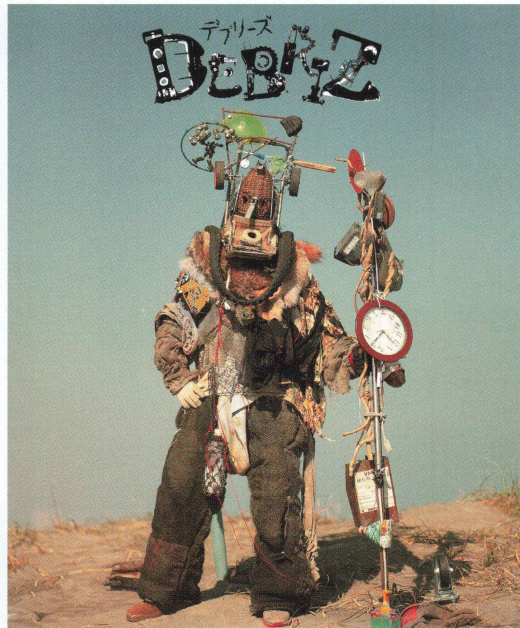
監督 岡本昌也



監督 成瀬都香



監督 藤本楓



監督 牧大我

文化庁委託事業

若手映画作家育成プロジェクト2022

ndJC

NEW DIRECTIONS IN JAPANESE CINEMA 2022

文化庁委託事業

若手映画作家育成プロジェクト2022

日本映画の振興の一環として文化庁よりVIPOが委託を受け2006年度よりスタートしたプロジェクト。優れた若手映画作家を対象に、本格的な映像制作技術と作家性を磨くために必要な知識や技術を継承するための製作実地研修を実施。次代を担う長編映画監督の発掘と育成を目指しています。2006年度から今年度まで、合計81名の若手映画作家が、このプロジェクトに参加して最終課題である短編映画を完成させました。

うつぶせのまま  
踊りたい

STORY

社会に適応しながらも自由を求める山田芽衣子と、自らの過去に囚われながらも自由奔放に生きようとする環七子。定型と自由律、それぞれの方法でこじやないごかをを目指す二人の「おとなこども」が、詩という共通言語を介して愛を持ってゆく。

<カラー / ビスタサイズ / 30分>

CAST 福永朱梨 日下七海



作家推薦団体  
日本アド・コンテンツ制作協会  
制作プロダクション  
レスパスフィルム



監督 岡本 昌也

OKAMOTO Masaya

1995年生まれ。劇作家・演出家・映画監督。演劇・映像を軸に様々なカルチャーを横断しながら、パステルカラーを駆使したポップで散文的な作風でミクスメディアな作品を多数発表。2021年「ボレロの廻行」(作・演出)でかながわ短編演劇アワード2021グランプリ受賞。初監督映画「光の輪郭と踊るダンス」がゆうばり国際ファンタスティック映画祭2021(ゆうばりホープ)に選定。演劇・映画ともに今後の活躍が期待されている。

ラ・マヒ

STORY

人に嫌われることを恐れ無難に生きてきた荻野愛は、同級生の堂島月子と再会する。愛とは正反対に「自分らしい生き方」を追い求めてきた月子は、現在プロレスラーになっていた。月子の試合に衝撃を受けた愛はプロレス団体ムーンライトに入門し、プロデビューを目指す。

<カラー / ビスタサイズ / 25分>

CAST まりあ 夏すみれ ライディーン銅 夏目朱里 中野深咲



作家推薦団体  
TAMA映画フォーラム実行委員会  
制作プロダクション  
ROBOT



監督 成瀬 都香

NARUSE Miyako

神奈川県生まれ。韓国ソウルに4年在住。韓国のインディーズ映画にハマり、ミニシアターに足繁く通う。映画美学校フィクションコース20期に入学。修了制作の短編「泥」がソウル国際プライド映画祭、TAMA NEW WAVE、ゆうばり国際ファンタスティック映画祭などに入選。アマチュアでプロレスの試合に出場し、後楽園ホールリングに立ったこともある。

サボテンと海底

STORY

今年35歳を迎える俳優、柳田佳典は映画やCMの撮影前に俳優やタレントの代わりに準備作業を請け負うスタンドインの仕事を生業としている。映画に出たい気持ちを抱えつつも、チャンスに恵まれない日々。そんなある時、柳田の元に映画の主演オーディションの話が舞い込む。

<カラー / ビスタサイズ / 30分>

CAST 宮田佳典 佐野 岳 大友一生 石川浩司 ふせせり



作家推薦団体  
東京藝術大学大学院映像研究科映画専攻  
制作プロダクション  
TOHOスタジオ



監督 藤本 楓

FUJIMOTO Kaede

1995年神奈川県生まれ。多摩美術大学にて舞台衣裳や特殊小道具のデザイン・製作を学ぶ。在学中は自主映画やドラマ、MVの現場に美術部として参加。大学卒業後は東京藝術大学大学院に進学し、柳井省志氏、市山尚三氏に師事、映画製作について学ぶ。

デブリーズ

STORY

うだつの上からないCM監督・和田若手カメラマン・佐々木は、企業広告の撮影に来たスクラップ工場で、突如開いたワームホールに巻き込まれ、砂漠の異星に飛ばされてしまう。そこには、地球のゴミで作られた衣服・仮面を身に纏い、生活をする謎の民族がいた。

<カラー / ビスタサイズ / 30分>

CAST 山根和馬 森 優作 カトウシンスケ



作家推薦団体  
ショートショート フィルムフェスティバル & アジア  
制作プロダクション  
キリシマー九四五



監督 牧 大我

MAKI Taiga

1998年東京都生まれ。慶應義塾大学環境情報学部在学。文化人類学を専攻。映画、漫画、文学、神話など物語全般に関心を持ち、大学4年時に親友たちと映画制作を始める。写真家、作曲家、アニメーターと共に、桶ヶ谷の古民家「凡蔵」を拠点に制作活動をしている。息憤な男の一日をテーマにした短編映画「ダボ」にてSSFF & ASIA 2022に入選。

〔4作品共通〕2023年/デジタル/5.1ch/©2023 VIPO 配給：特定非営利活動法人映像産業振興機構(VIPO)

東京・名古屋・大阪にて期間限定ロードショー

1日1回4作品まとめて上映

劇場公開特設サイト >>



2/17 [金]~23 [木・祝] 連日 18:30

3/10 [金]~16 [木] 連日 18:00

3/17 [金]~23 [木] 連日 18:00

ビックカメラ上 (映売金館8階)・JR有楽町駅 国際フォーラム出口前  
**角川シネマ有楽町**  
03-6268-0015 / 全席指定  
2/17(金)上映後に監督ほかによる舞台挨拶予定

JR名古屋駅 桜通口より徒歩約5分  
**名 名古屋 ミッドランドスクエア シネマ**  
052-527-8808 / 全席指定  
3/11(土)上映後に監督ほかによる舞台挨拶予定

梅田スカイビルタワーイースト3F  
**大 大阪 シネ・リーブル梅田**  
06-6440-5930 / 全席指定  
3/18(土)上映後に監督ほかによる舞台挨拶予定

【東京・名古屋・大阪共通】 入場料金(4作品まとめて) / 一般料金¥1,300、学生・シニア¥1,100(すべて税込)、ほか各種割引有

新型コロナウイルスの感染拡大状況により、上映日程ならびに時間は、変更もしくは中止になる可能性があります。

最新情報は、各劇場またはndjc HP<www.vipo-ndjc.jp>にてご確認ください。



令和4年度 短編映画製作等を通じた若手映画作家人材育成

事務局：VIPO 特定非営利活動法人映像産業振興機構 ndjc@vipo.or.jp